



千代田区霞が関三丁目

2026年度合格目標 国家総合職講座 1.5年本科生 スタートアップ講義



CONTENTS

- 1 国家総合職の特徴・試験制度
- 2 TAC・Wセミナー国家総合職講座コース紹介
- 3 学習スケジュール・学習法

会員の方へ ～ご受講にあたってのご案内～

- 1 本試験の申込について
- 2 TACのご利用方法(受講ガイド)
- 3 会員証
- 4 マイページ登録

W WEB SCHOOL
TACの受講生サイト

資格の学校 TAC W セミナー

重要なお知らせ 初めてご利用いただく方は、マイページ登録をお願いいたします。
[ブックマーク]や[お気に入り]はこのページではなく、[受講生サイトトップ](#)に登録をお願いいたします。

TAC WEB SCHOOLにログインする

マイページ登録のお願い (TAC WEB SCHOOL初回登録)

初めてTAC WEB SCHOOLをご利用いただく時に、マイページ登録をお願いいたします。過去の受講で一度マイページ登録を行っている方は必要ありません。

[▶ マイページ登録](#)

- > [マイページ登録方法はこちら](#)
- > [マイページ登録にお困りの方](#)

ログイン

ログインID
TAC会員番号(10桁の半角数字)

パスワード
ご自身で設定した半角英数字

次回からログインIDの入力を省略する

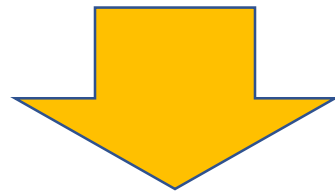
[▶ ログイン](#)

- > [パスワードを忘れた方はこちら](#)
- > [ログインにお困りの方](#)
- > [動作環境のご確認](#)

1. 予備知識

① 国家総合職の役割・使命

- ・わが国にプラスをもたらすのか？
- ・わが国のマイナスを減らすのか？



これからのわが国をデザインする仕事
= 夢を持ってする仕事

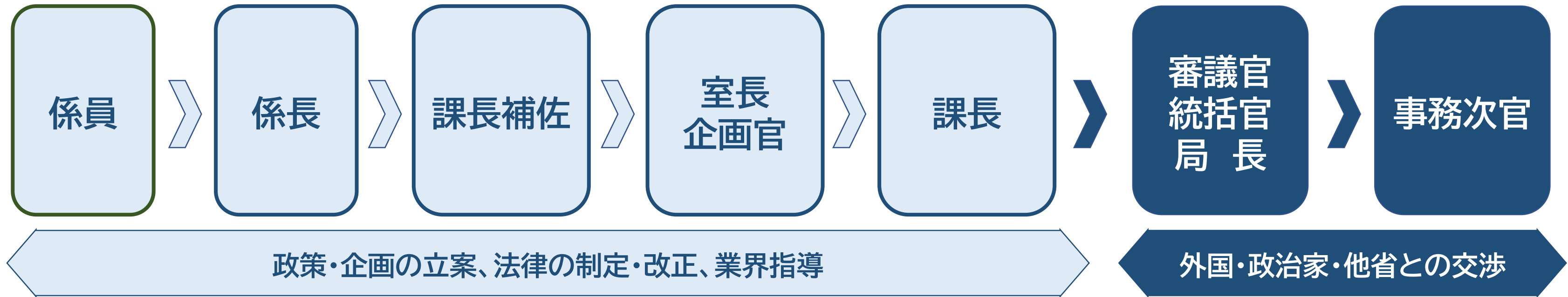
国の行政機関の組織図

(令和4年7月1日時点)



1. 予備知識

② 国家総合職のキャリアパス



1. 予備知識

③民間企業との併願

①民間企業との併願

- ・近年は過酷な労働環境に対する回避などを背景に，民間企業への就職が顕著。
- ・しかし，コロナ禍の中，民間企業の業績低迷，社会への貢献の高まり等から公務員志望へシフトの動きも。

②主な併願先

- ・コンサル，プラット・フォーム，金融（政策系，民間），商社などが多い
※希望する省庁に関係が深い業界を併願するケースが多い

③併願する上での注意点

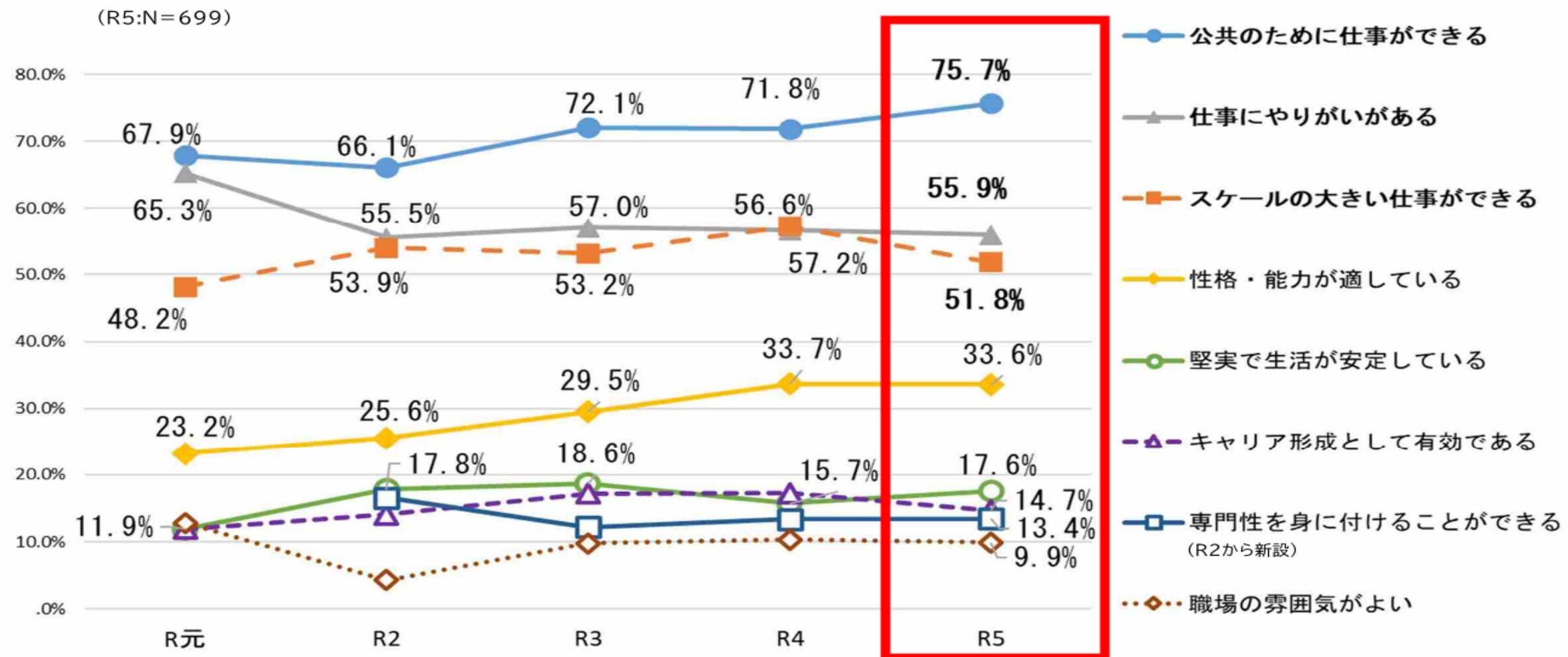
- ・公務員試験では試験種目が多いので，試験勉強と両立可能な併願プランを立てる必要がある。
- ・志望業種を絞り込むことも必要。
- ・訪問先の企業が直面する課題と政策課題との接点を探る中で，公務員としての志望動機を探りたい。

1. 予備知識

④令和5年度 入省職員のアンケート結果 1 ※人事院発表資料から一部抜粋、各問の「N」は有効回答数

国家公務員になろうとした主な理由(3つ選択)

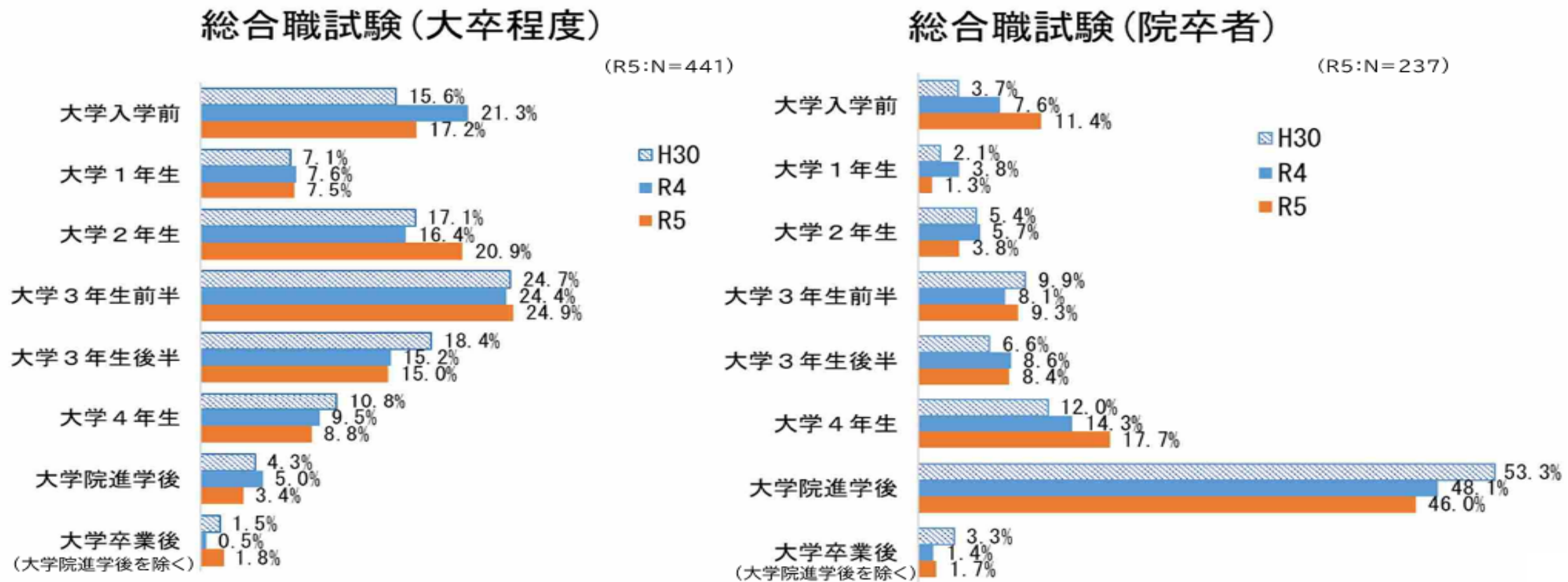
▶「公共のために仕事ができる」「仕事にやりがいがある」「スケールの大きい仕事ができる」が上位3つを占める



④令和5年度 入省職員のアンケート結果 2 ※人事院発表資料から一部抜粋、各問の「N」は有効回答数

就職先として国家公務員を意識した時期

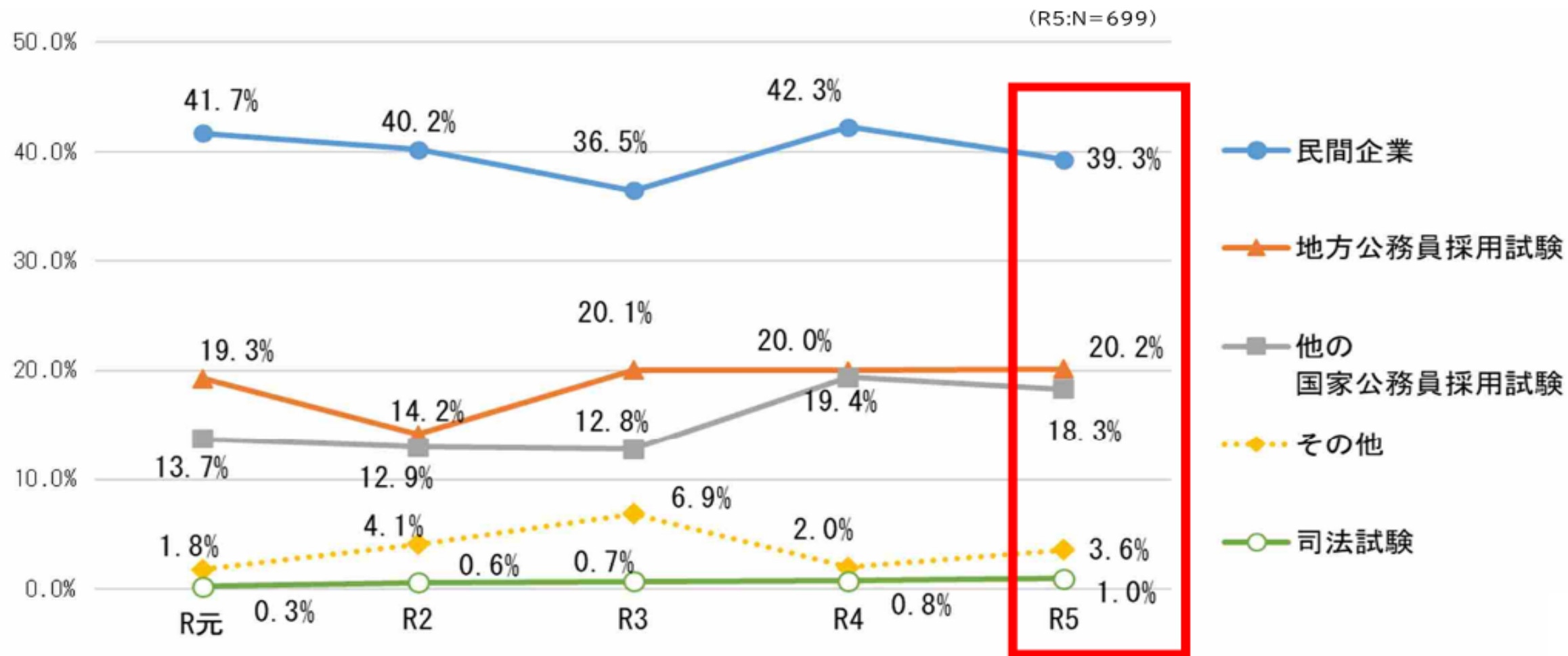
- 総合職試験(大卒程度)では、45.6%の者が大学2年生までに就職先として国家公務員を意識
- 総合職試験(院卒者)では、46.0%の者が大学院進学後に意識



④令和5年度 入省職員のアンケート結果 3 ※人事院発表資料から一部抜粋、各問の「N」は有効回答数

採用された試験以外での合格、内定先(複数回答)

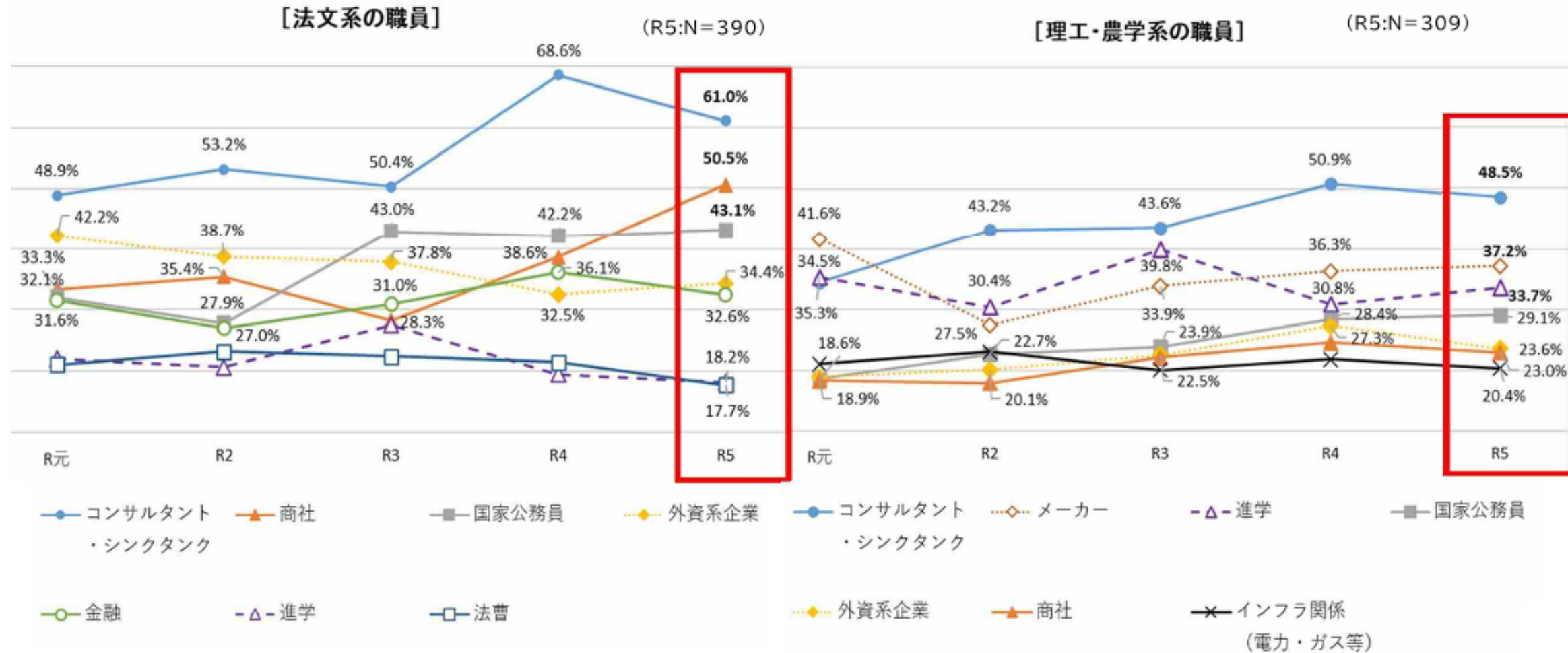
▶「民間企業」が39.3%、「地方公務員採用試験」が20.2%、「他の国家公務員採用試験」が18.3%であり、4割近くの者が官民を通じた就職活動を経て公務員に就職



④令和5年度 入省職員のアンケート結果 4 ※人事院発表資料から一部抜粋、各問の「N」は有効回答数

周りの優秀な学生の就職先(3つ選択)

- ▶ 法文系の職員では「コンサルタント・シンクタンク」「商社」「国家公務員」が上位
- ▶ 理工系等の職員では「コンサルタント・シンクタンク」「メーカー」「進学」が上位



1. 予備知識

⑤本試験スケジュール

大学2年生					大学3年生								大学4年生									
月	9	10	11	12	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	~	4		
国家総合職		秋試験				秋試験					春試験			夏の官庁訪問						内定式		入省

大学2年生					大学3年生								大学4年生								
月	9	10	11	12	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	~	4
民間就活					インターン								説明会 エントリー		採用試験				内定式		入社

1. 予備知識

⑥ 国家総合職試験 主な区分の倍率

試験名	申込者数	最終合格者数	倍率(申込者ベース)
23年秋試験(教養区分)	4,014名	423名	9.5倍
24年春試験(法律区分)	7,325名	296名	24.7倍
24年春試験(経済区分)	987名	128名	7.7倍
24年春試験(政治・国際・人文区分)	1,649名	199名	8.3倍
24年春試験(院卒区分(行政))	286名	168名	1.7倍

1. 予備知識

2024年以降、試験スケジュール/試験内容が変わります！！

⑦大卒程度試験（法律／経済／政治・国際・人文）

※合格有効期間(名簿有効期限)が5年間に延伸されました。

- ・ 申込受付期間：2024年2月5日（月）9時～2月26日（月）
- ・ 1次試験日：2024年3月17日（日） ・ 1次合格者発表日：2024年4月1日（月）9時
- ・ 2次試験日(筆記試験)：2024年4月14日（日）
- ・ 2次試験日(人物試験)：2024年4月22日（月）～5月15日（水）
- ・ 最終合格者発表日：2024年5月28日（火）16時

1次試験

2次試験

基礎能力試験(択一式) [配点比率 2/15]

※○は出題予定数

2時間20分/30題解答

<必須解答>

知能分野(文章理解⑩、数的処理⑭)④

知識分野(自然・人文・社会に関する時事、情報)⑥

※知識分野は、単に知識を問うような出題を避けて時事問題を中心とし、普段から社会情勢等に関心を持っていれば対応できるような内容

専門試験(択一式)[配点比率 3/15]

選べる専門科目

3時間30分/40題解答

法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分	
<必須解答>	<必須解答>	<必須解答> コースA(政治・国際系)	<必須解答> コースB(人文系)
憲法⑦、行政法⑫、民法⑫	経済理論⑩・財政学・経済政策⑤、経済事情⑤、統計学・計量経済学⑤	政治学⑩、国際関係⑩、憲法⑤	政治学・国際関係・憲法⑤、思想・哲学④、歴史学④、文学・芸術③、人文地理学・文化人類学②、心理学①、教育学③、社会学③
<選択解答>9題解答	<選択解答>9題解答	<選択解答>15題解答	<選択解答>15題解答
商法③、刑法③、労働法③ 国際法③、経済学・財政学⑥	経済史・経済事情③、国際経済学③、経営学③、憲法③、*民法③	行政学⑤、国際事情③、国際法⑤、行政法⑤、*民法③、経済学③、財政学③、経済政策③	思想・哲学⑥、歴史学⑥、文学・芸術⑥、人文地理学・文化人類学②、心理学③、教育学③、社会学④

※経済区分と政治・国際・人文区分の民法は担保物件、親族及び相続を除きます。

専門試験(記述式) [配点比率 5/15]

選べる専門科目

3時間/2題解答

法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分
<以下から2題> 憲法、民法、行政法、国際法、公共政策A、公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	<必須解答1題> 経済理論 <以下から1題> 財政学、経済政策、公共政策A、公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	コースA<以下から2題> 政治学、行政学、憲法、国際関係A、国際関係B、国際法、公共政策A、公共政策B ※公共政策・国際関係は2題選択可能 コースB<以下6題から2題> 思想・哲学②、歴史学②、文学・芸術②

政策論文試験[配点比率 2/15]

2時間/1題

政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験

人物試験(人事院面接)[配点比率 3/15]

15～20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

※最終合格

新設

1. 予備知識

2024年以降、試験スケジュール/試験内容が変わります！！

⑧院卒者試験（行政）

※合格有効期間(名簿有効期限)が5年間に延伸されました。

- ・ 申込受付期間：2024年2月5日（月）9時～2月26日（月）
- ・ 1次試験日：2024年3月17日（日） ・ 1次合格者発表日：2024年4月1日（月）9時
- ・ 2次試験日(筆記試験)：2024年4月14日（日）
- ・ 2次試験日(政策課題討議・人物試験)：2024年4月30日（火）～5月15日（水）
- ・ 最終合格者発表日：2024年5月28日（火）16時

1次試験

2次試験

基礎能力試験(択一式) [配点比率 2/15]

※○は出題予定数

2時間20分/30題解答

<必須解答>

知能分野(文章理解⑩、数的処理⑭)⑭

知識分野(自然・人文・社会に関する時事、情報)⑥

※知識分野は、単に知識を問うような出題を避けて時事問題を中心とし、普段から社会情勢等に関心を持っていれば対応できるような内容

専門試験(択一式)[配点比率 3/15]

選べる専門科目

3時間30分/40題解答

選択Ⅲ 法律系	選択Ⅳ 経済系	選択Ⅰ 政治・国際系	選択Ⅱ 人文系
<必須問題>	<必須問題>	<必須問題>	<必須問題>
憲法⑦、民法⑫、行政法⑫	経済理論⑩・財政学・経済政策⑤、経済事情⑤、統計学・計量経済学⑤	政治学⑩、国際関係⑩、憲法⑤	政治学・国際関係・憲法⑤、思想・哲学④、歴史学④、文学・芸術③、人文地理学・文化人類学②、心理学①、教育学③、社会学③
<選択解答>	<選択解答>	<選択解答>	<選択解答>
商法③、刑法③、労働法③、国際法③、経済学・財政学⑥ ※上記から任意の9題解答	経済史・経済事情③、国際経済学③、経営学③、憲法③、*民法③ ※上記から任意の9題解答	行政学⑤、国際事情③、国際法⑤、行政法⑤、*民法③、経済学③、財政学③、経済政策③ ※上記から任意の15題解答	思想・哲学⑥、歴史学⑥、文学・芸術⑥、人文地理学・文化人類学②、心理学③、教育学③、社会学④ ※上記から任意の15題解答

新設

※経済区分と政治・国際・人文区分の民法は担保物件、親族及び相続を除きます。

専門試験(記述式) [配点比率 5/15]

選べる専門科目

3時間/2題解答

以下の17科目(22題)から2題選択

政治学、行政学、国際関係②、公共政策②、憲法、行政法、民法、商法、刑法、民事訴訟法、国際法、経済理論、財政学、経済政策、思想・哲学②、歴史学②、文学・芸術②

政策課題討議試験[配点比率 2/15]

おおむね1時間30分/1題

6人1組のグループ	レジュメ作成 20分	個別発表 1人あたり3分	グループ討議 30分
-----------	---------------	-----------------	---------------

人物試験(人事院面接)[配点比率 3/15]

15～20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

※最終合格

1. 予備知識

⑨大卒程度試験（教養区分）

2023年から大学2年生でも受験できるようになります！！

2023年の試験から現行の受験可能年齢が1歳引き下げられて19歳以上となります。
これにより、大学2年生でも受験できるようになり、大学在学中に国家総合職試験を受験できるチャンスが増えました。

※1次試験受験地も札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、那覇市と増加します。

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) [配点 I部:3/28、II部:2/28] ※○は出題数

I部 2時間/24問

<必須解答>

知能分野(数的処理⑭、文章理解⑩)

II部 1時間30分/30題解答

<必須解答>

知識分野(自然・人文・社会(時事を含む)、情報⑳)

総合論文試験[配点 8/28]

4時間/2題

幅広い教養や専門的な知識を土台とした総合的な判断力、思考力についての筆記試験

I 政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に関するもの

II 具体的な政策課題に関するもの

★教養区分の1次試験の合格者は、基礎能力試験の結果によって決定される。総合論文試験の結果は、最終合格の決定に反映される。

2 次 試 験

企画提案試験 [配点5/28]

I部(政策概要説明紙(プレゼンテーションシート)作成)	II部(プレゼン+質疑応答)
1時間30分/1題	概ね1時間程度
事前に課題と資料が与えられ、解決策を提案する。	政策概要説明紙(プレゼンテーションシート)の内容について試験官に説明。その後質疑応答。

政策課題討議試験 [配点4/28]

概ね1時間30分程度

6人1組のグループ	レジュメ作成 20分	個別発表 1人当たり3分	グループ討議 45分
-----------	---------------	-----------------	---------------

人事院面接 [配点6/28]

15~20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

※最終合格

※合格有効期間(名簿有効期限)が6年6カ月間に延伸されました。

国家総合職 1・5年法律本科生

項目	内容	24/9月	10月	11月	12月	25/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	4月	5月	6月		
		1年目												2年目											
国家総合職本試験	スケジュール	スタートアップ					スタートアップ																		
教養試験対策	数的処理	講義13回					講義13回+演習2回+過去問演習2回																		
	文章理解	講義2回									講義2回														
	自然科学	講義15回+傾向分析講義1回(地上用)									講義5回														
	人文科学	講義17回+傾向分析講義1回(地上用)							講義8回																
	社会科学	講義15回+傾向分析講義1回(地上用)								講義4回															
	情報									講義3回															
	時事						講義5回(25目標)											講義5回							
専門試験対策	憲法	択一：講義12回						択一：講義12回+演習2回				記述：講義4回+答練6回													
	民法	択一：講義18回							択一：講義18回+演習3回			記述：講義4回+答練6回													
	行政法	択一：講義15回								択一：講義15回+演習3回			記述：講義4回+答練6回												
	国際法	択一：講義12回								択一：講義12回+演習1回			記述：講義5回+答練3回												
	経済理論(基礎)								択一：講義14回																
	商法													択一：講義6回+演習1回											
	刑法													択一：講義7回+演習1回											
	労働法													択一：講義5回+演習1回											
	財政学(制度)															択一：講義3回+演習1回									
	公共政策														記述：講義3回+答練2回										
論文対策	政策論文								講義3回(総合論文I対策)		答練①②(総合論文I対策)		答練③④												
直前対策	総まとめ														基礎能力演習		憲法・民法・行政法・国際法 憲法・民法・行政法・国際法								
	公開模試											基礎能力模試				択一模試①	択一模試②	論文模試							
人物対策	面接対策														模擬面接					講義1回+模擬面接+自主ゼミ					
	官庁訪問対策																			講義1回+模擬集団討論		官庁訪問質問会 官庁訪問情報交換会			
秋試験 教養区分対策	総合論文II									講義2回+ワークショップ1回															
	企画提案											講義1回+ブレ模擬1回+模擬1回+ゼミ1回													
	政策課題討議										講義1回+ブレ模擬2回+模擬1回														
			[春・秋試験] 試験・受講説明					[秋・春試験] 実施期間					[秋・春試験] 一次試験対策					[春試験] 一次試験対策							
			[春試験] 二次試験対策					[秋試験] 一次試験対策(強化パック)					[秋試験] 二次試験対策(強化パック)					[秋・春試験] 官庁訪問対策							

国家総合職 1・5年経済本科生

項目	内容	24/9月	10月	11月	12月	25/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	4月	5月	6月		
1年目												2年目													
国家総合職本試験	スケジュール	スタートアップ					スタートアップ																		
教養試験対策	数的処理	講義13回					講義13回+演習2回+過去問演習2回																		
	文章理解	講義2回										講義2回													
	自然科学	講義15回+傾向分析講義1回(地上用)											講義5回												
	人文科学	講義17回+傾向分析講義1回(地上用)									講義8回														
	社会科学	講義15回+傾向分析講義1回(地上用)										講義4回													
	情報											講義3回													
	時事							講義5回(25目標)														講義5回			
	専門試験対策	経済理論(基礎)	択一:講義14回						択一:講義14回+演習2回								記述:講義4回+答練4回								
経済理論(応用)		択一:講義13回											択一:講義13回+演習2回			記述:講義4回+答練4回									
財政学(理論)・経済政策			択一:講義7回												択一:講義7回+演習1回		記述:講義4回+答練4回								
財政学(制度)						択一:講義3回												択一:講義3回		記述:講義4回+答練4回					
統計学・計量経済学		択一:講義12回											択一:講義12回+演習1回												
憲法									択一:講義12回+演習2回																
民法(経済用)										択一:講義12回															
国際経済学															択一:講義5回										
経営学															択一:講義6回										
経済史・経済事情																					択一:講義4回				
公共政策																		記述:講義3回+答練2回							
論文対策		政策論文									講義3回(総合論文I対策)		答練①②(総合論文I対策)		答練③④										
直前対策	総まとめ															基礎能力演習		経済理論・財政学・経済政策 経済理論・財政学・経済政策							
	公開模試												基礎能力模試				択一模試①	択一模試②	論文模試						
人物対策	面接対策														模擬面接			講義1回+模擬面接+自主ゼミ							
	官庁訪問対策																		講義1回+模擬集団討論		官庁訪問質問会 官庁訪問情報交換会				
秋試験 教養区分対策	総合論文II									講義2回+ワークショップ1回															
	企画提案												講義1回+ブレ模擬1回+模擬1回+ゼミ1回												
	政策課題討議												講義1回+ブレ模擬2回+模擬1回												
			[春・秋試験] 試験・受講説明					[秋・春試験] 実施期間					[秋・春試験] 一次試験対策				[春試験] 一次試験対策								
			[春試験] 二次試験対策					[秋試験] 一次試験対策(強化パック)					[秋試験] 二次試験対策(強化パック)				[秋・春試験] 官庁訪問対策								

国家総合職 1・5年政治・国際・人文本科生

項目	内容	24/9月	10月	11月	12月	25/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	4月	5月	6月		
1年目												2年目													
国家総合職本試験	スケジュール	スタートアップ					スタートアップ																		
教養試験対策	数的処理	講義13回					講義13回+演習2回+過去問演習2回																		
	文章理解	講義2回									講義2回														
	自然科学	講義15回+傾向分析講義1回(地上用)										講義5回													
	人文科学	講義17回+傾向分析講義1回(地上用)								講義8回															
	社会科学	講義15回+傾向分析講義1回(地上用)									講義4回														
	情報										講義3回														
	時事						講義5回(25目標)														講義5回				
専門試験対策	政治学	択一：講義13回								択一：講義13回+演習1回				記述：講義1回+答練3回											
	憲法	択一：講義12回						択一：講義12回+演習2回			記述：講義4回+答練6回														
	国際法	択一：講義12回							択一：講義12回+演習1回				記述：講義5回+答練3回												
	国際関係	択一：講義9回									択一：講義9回+演習1回		記述：講義1回+答練6回												
	行政学	択一：講義9回										択一：講義9回+演習1回		記述：講義1回+答練3回											
	経済理論(基礎)								択一：講義14回+演習2回																
	民法(政国用)									択一：講義12回															
	行政法									択一：講義15回+演習3回															
	財政学(理論)・経済政策												択一：講義7回+演習1回												
	財政学(制度)															択一：講義3回									
	国際事情																択一：講義1回								
	公共政策														記述：講義3回+答練2回										
論文対策	政策論文									講義3回(総合論文I対策)		答練①②(総合論文I対策)		答練③④											
直前対策	総まとめ															基礎能力演習		憲法・民法・行政法・国際法 憲法・民法・行政法・国際法							
	公開模試												基礎能力模試			択一模試①	択一模試②	論文模試							
人物対策	面接対策														模擬面接						講義1回+模擬面接+自主ゼミ				
	官庁訪問対策																				講義1回+模擬集団討論	官庁訪問質問会 官庁訪問情報交換会			
秋試験 教養区分対策	総合論文II										講義2回+ワークショップ1回														
	企画提案												講義1回+プレ模擬1回+模擬1回+ゼミ1回												
	政策課題討議												講義1回+プレ模擬2回+模擬1回												

[春・秋試験] 試験・受講説明
[秋・春試験] 実施期間
[秋・春試験] 一次試験対策
[春試験] 一次試験対策

[春試験] 二次試験対策
[秋試験] 一次試験対策(強化パック)
[秋試験] 二次試験対策(強化パック)
[秋・春試験] 官庁訪問対策

学習スケジュール・学習法 編

1. 春試験対策

①2024年本試験1次試験合格に必要な点数

法律区分		満点	合格ライン組み合わせ													
			12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	基礎能力試験	30	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	専門択一試験	40	32	31	30	29	28	27	26	26	25	24	23	22	21	20

経済区分		満点	合格ライン組み合わせ													
			12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	基礎能力試験	30	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	専門択一試験	40	24	23	22	21	21	19	18	18	17	16	15	14	13	12

政治国際人文区分		満点	合格ライン組み合わせ													
			12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	基礎能力試験	30	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	専門択一試験	40	25	24	23	22	22	20	19	19	18	17	16	15	14	13

院卒者/行政区分		満点	合格ライン組み合わせ											
			9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	基礎能力試験	30	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	専門択一試験	40	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

1. 春試験対策

②春試験(大卒区分)の合格目標ライン ※2024年以降の目安

春試験(大卒)合格ライン

試験名	1次試験		2次試験		
	基礎能力試験	専門択一試験	専門記述試験	政策論文	人物試験
全体の配点	2/15	3/15	5/15	2/15	3/15
合格ライン	正答率 55~60%	正答率 60~70%	正答率 50~60%	正答率 60%	C
備考	30点満点中 16~18点	40点満点中 24~28点	40点満点中 20~24点	10点満点中 6点以上	A~Eの 5段階評価

1. 春試験対策

③英語試験による加点制度

英語試験のスコアを有する受験者には、最終合格者決定の際にスコアに応じて、国家総合職試験の総得点に15点または25点が加算されます。スコアが加算されるのは、以下の4種類の英語試験です。

	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TEST	IELTS	実用英語 技能検定
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	—
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	準1級以上

⇒人物試験(面接)でランク1つ上をとれば、逆転(37点)※

※2024年春試験(大卒程度)での人物試験の標準点

A:167, B:132, C:95, D:59の判定における, BとCの差

1.春試験対策

④基礎能力試験(2024年)

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(内容合致)	16	数的推理	比
2	文章理解	現代文(内容合致)	17	空間把握	正四面体
3	文章理解	現代文(内容合致)	18	数的推理	条件付き確率
4	文章理解	現代文(空欄補充)	19	数的推理	旅人算
5	文章理解	英文(内容合致)	20	数的推理	剰余
6	文章理解	英文(内容合致)	21	数的推理	図形の計量
7	文章理解	英文(内容合致)	22	資料解釈	割合
8	文章理解	英文(内容合致)	23	資料解釈	実数
9	文章理解	英文(文章整序)	24	資料解釈	複数の資料
10	文章理解	英文(空欄補充)	25	時事	近年の科学技術
11	判断推理	命題	26	時事	国際情勢など
12	判断推理	集合	27	時事	新しい日本銀行券
13	判断推理	数量推理	28	時事	生物などをめぐる最近の動向など
14	判断推理	対応関係	29	時事	近年の法令改正など
15	判断推理	発言	30	情報	アルゴリズム(チェックデジット)

1.春試験対策

⑤基礎能力試験 得点計画まとめ

科目名	一般知能分野						一般知識分野											解答数合計	
	文章理解		数的処理				自然科学				人文科学				社会科学				情報
	現代文	英文	判断推理	空間把握	数的推理	資料解釈	化学	物理	生物	地学	世界史	日本史	地理	思想	法律	経済	政治		
目標点	7~8/10		7/14				2~3/6											16~17/30	

参考. 例題(2024年国家総合職 No.11 数的処理(判断推理) 正解5)

高度なクイズ? 数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目。

【No. 11】 ある店での商品A～Dの購買状況について、次のことが分かっているとき、論理的に確実にいえるのはどれか。

- いずれの客も、商品A、B、C、Dのうち少なくとも2種類の商品を購入する。
- 商品Aを購入する客は、商品Cを購入する。
- 商品Bを購入する客は、商品Bの他に少なくとも2種類の商品を購入する。

1. 商品Aを購入する客は、商品Dを購入しない。
2. 商品Aを購入する客は、商品Bを購入する。
3. 商品Bを購入する客は、商品Aを購入する。
4. 商品Cを購入する客は、商品Dを購入する。
5. 商品Dを購入する客は、商品Cを購入する。

参考. 例題(2024年国家総合職 No.19数的処理(数的推理) 正解1)

算数の文章題、数学の平面図形が出題される。数学・算数が苦手だと苦労するが、点を拾うことができればよい。ジャンルごとに克服していく。

【No. 19】 地点P、Q間の平坦な一直線の道を往復する速度の異なるバスA、Bがある。バスAはPを、バスBはQをそれぞれ同時に出発した。2台のバスが最初にすれ違う地点をXとすると、バスAはXからQまで16分、バスBはXからPまで9分、それぞれ掛かった。Pで折り返したバスAとQで折り返したバスBが再度Xですれ違うのは、2台のバスが同時に出発してから何分後か。ただし、2台のバスの速度はそれぞれ一定とし、折り返しに掛かる時間は考えないものとする。

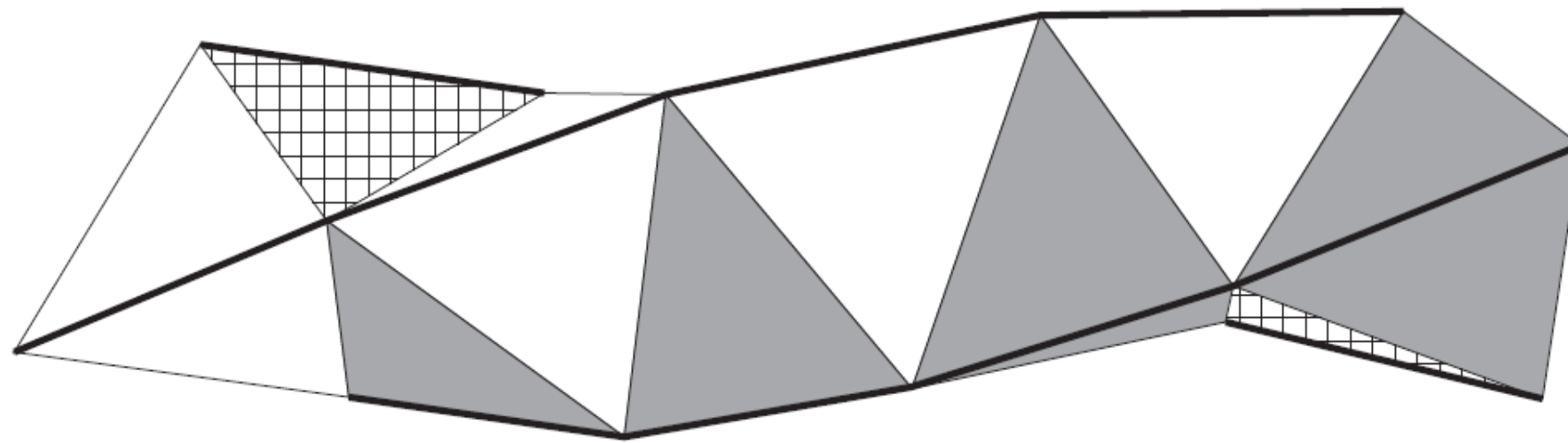
1. 180分後
2. 210分後
3. 240分後
4. 270分後
5. 300分後

参考. 例題(2024年国家総合職 No.17数的処理(空間把握) 正解3)

2024年度は1問出題。例年は出題されても1問～2問。

【No. 17】 図は、複数の同じ大きさの正四面体を面どうしがちょうど重なるように組み合わせることによりできる立体の概形を表したものである。この立体をつくるのに正四面体はいくつ必要か。

なお、図では、一つの正四面体の各面を同じ模様で塗り、隣り合う正四面体を異なる模様で塗り分けている。また、図の太線部分の辺は螺旋状になっている。



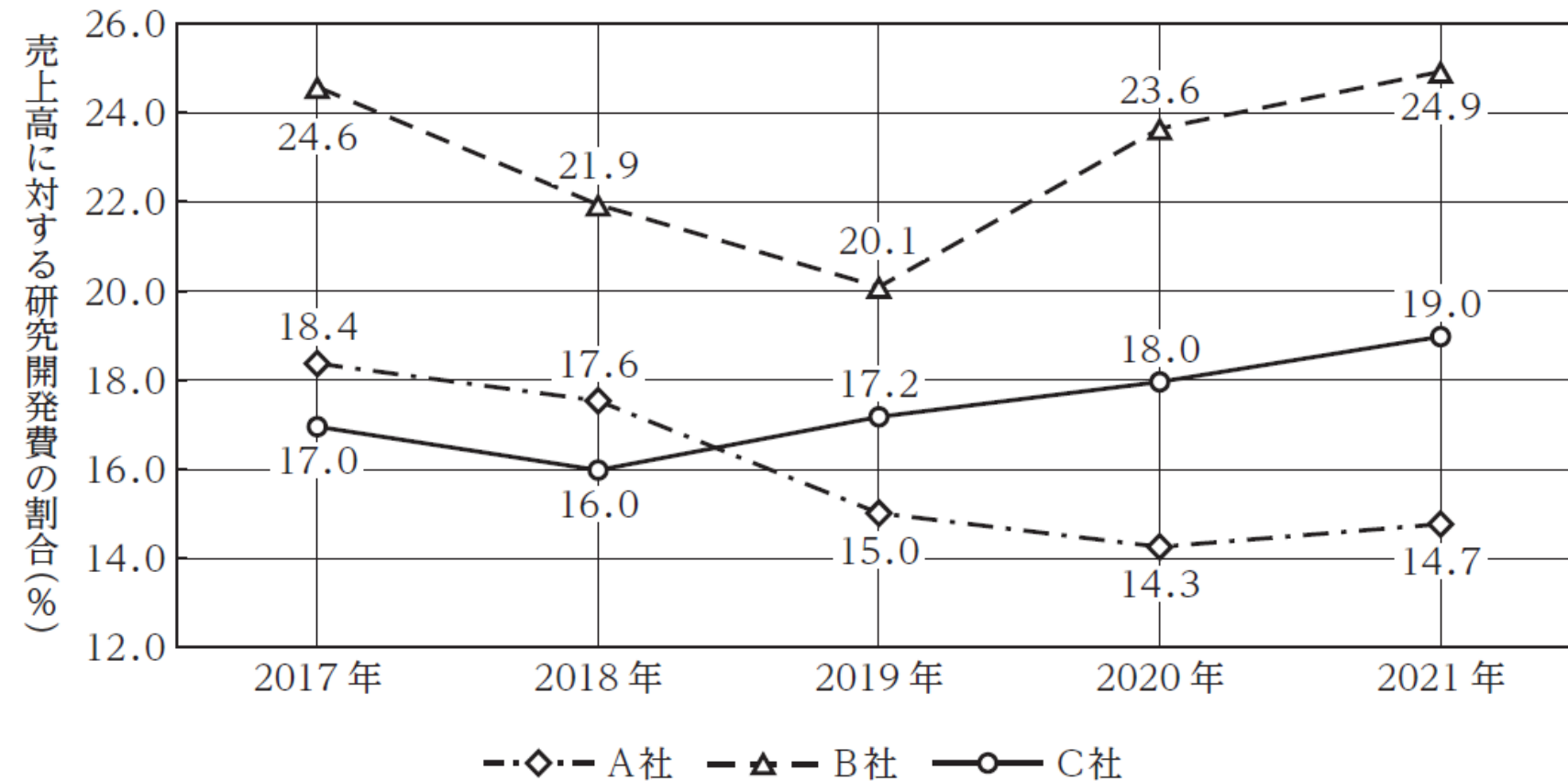
1. 10
2. 11
3. 12
4. 13
5. 14

参考. 例題(2024年国家総合職 No.24数的処理(資料解釈) 正解4)

数表・グラフなどの資料を読み取って、簡単な計算をする。数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目

【No. 24】 表は、A～F社の2021年の研究開発費及びその前年比を示したものである。また、図は、A、B、C社のそれぞれの売上高に対する研究開発費の割合を示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

	2021年の研究開発費 (億円)	前年比 (%)
A社	5,261	115.4
B社	2,502	114.5
C社	2,460	109.6
D社	2,323	107.1
E社	1,717	114.3
F社	1,373	116.5



- 2020年の研究開発費が最も多いのはA社であり、最も少ないのはD社である。
- 2020年のC社の売上高に対する研究開発費の割合は、2018年のそれと比べて12.5ポイント増加した。
- 2020年のE社とF社の研究開発費の合計は、2020年のB社のそれより少ない。
- 2021年のB社の売上高は、2020年のC社の売上高より少ない。
- B社の2017年に対する2018年の売上高の減少率(絶対値)は、A社のそれと比べて3倍以上である。

参考. 例題(2024年国家総合職 No.27 時事 正解3)

【No. 27】新しい日本銀行券(新紙幣)は、偽造抵抗力強化等の観点から様式を新たにして令和6(2024)年7月に発行される。これに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 新一万円券(1万円札)の表の肖像は渋沢栄一、裏は東京駅の「赤レンガ駅舎」の図柄が採用されることとなっている。渋沢栄一は、明治政府で税制改革に当たるとともに郵便事業を創始し、退官後は実業界で活躍する中で、富岡製糸場、八幡製鉄所、日本郵船会社などを設立した。また「赤レンガ駅舎」は、ビザンツ様式の歴史的建造物で、21世紀に入り、五稜郭、旧鹿鳴館、旧八幡製鉄所(旧本事務所)と共に国宝に指定された。
2. 新五千円券(5千円札)の表の肖像は津田梅子、裏はフジ(藤)の図柄が採用されることとなっている。津田梅子は、不平等条約改正のため、明治時代に欧米に派遣され領事裁判権の廃止を実現させた岩倉使節団に通訳として同行し、帰国後は女子英学塾の創立など近代的な女子高等教育に尽力した。また、フジは、裸子植物に属する日本固有種であり、飛鳥時代に編纂された『古事記』や平安時代に編集された『万葉集』にも登場し、我が国では古くから親しまれている。
3. 新千円券(千円札)の表の肖像は北里柴三郎、裏は「富嶽三十六景」の図柄が採用されることとなっている。北里柴三郎は、明治時代、世界で初めて破傷風菌の純粋培養に成功して破傷風血清療法を確立し、伝染病研究所などを創立した。また、浮世絵版画の「富嶽三十六景」は、江戸時代後期の浮世絵師の葛飾北斎の代表作であり、これらの浮世絵は、海外に紹介され、ヨーロッパの印象派の画家たちに大きな影響を与えた。

4. 新紙幣には、偽造防止とともに、外国人旅行者の利用に特別に配慮するユニバーサルデザインの観点から、新たに3Dホログラムを導入し、紙幣を傾けると、算用数字やアルファベットが拡大して浮き出るようになっている。ホログラムはホログラフィーを利用した画像であり、ホログラフィーの原理は、物体に光を当て、そこから得られる光と元の光との共鳴を利用して物体の立体像を再現するものである。
5. 新紙幣を広く普及させるためには、ATMや自動販売機などが紙幣を正しく認識する必要があり、機器による新紙幣の読み取り専用の「高精細すき入れ」を導入することとなっている。一方、我が国は、キャッシュレス決済が推進されているが、民間最終消費支出に対するキャッシュレス決済の比率は令和4(2022)年で1割程度と低く、その推進のための方策として、新紙幣以前の紙幣は3年間の猶予期間を経て使用不可となる。

2. 春試験対策 専門試験の合格ラインと受験科目の選択法

- ①専門択一試験(1次試験)で最低でも24点~28点を確保する。
 ②専門記述試験(2次試験)で最低でも2次試験受験生の平均レベルを確保する。
 ※記述で採る科目をメイン科目として仕上げることを目標とする。

	法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分	
			コースA(政治国際系)	コースB(人文系)
1次試験 必須科目	憲法⑦ 行政法⑫ 民法⑫	経済理論⑯ 財政学・経済政策⑤ 経済事情⑤ 統計学・計量経済学⑤	政治学⑩ 国際関係⑩ 憲法⑤	政治学・国際関係・憲法⑤、 思想・哲学④ 歴史学④、文学・芸術③ 人文地理学・文化人類学② 心理学①、教育学③、 社会学③
1次試験 選択科目	商法③・刑法③ 労働法③・国際法③ 経済学+財政学⑥	経済史・経済事情③ 国際経済学③・経営学③ 憲法③・民法③	行政学⑤・国際事情③ 国際法⑤・行政法⑤ 民法③・経済学③ 財政学③・経済政策③	思想・哲学⑥、歴史学⑥ 文学・芸術⑥ 人文地理学・文化人類学② 心理学③、教育学③ 社会学④
2次試験 専門記述	憲法①、行政法① 民法①、国際法① 公共政策A① or B①	経済理論(必須)① 財政学①、経済政策① 公共政策A ①or B①	政治学①、行政学① 憲法①、国際法① 国際関係 A① & B① 公共政策 A ①& B①	思想・哲学②、歴史学② 文学・芸術②

※○内の数字は出題数。政治国際区分のコースB(人文系)は2024年の試験から実施。

参考. 例題(2024年国家総合職 法律区分No.5(憲法) 正解3)

【No. 5】 国会に関するア～オの記述のうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- ア. 条約の締結に必要な国会の承認については、条約が外国との間における国際法上の権利・義務関係の創設・変更に関わるものであることの重要性に鑑みて、予算の議決の場合と同様に、衆議院に先議権が認められている。
- イ. 法律案の議決について、参議院が、衆議院の可決した法律案を受け取った後、国会休会中の期間を除いて60日以内に議決しないときは、衆議院は、参議院がその法律案を否決したものとみなすことができる。
- ウ. 国会の会期の種類には、常会、臨時会及び特別会があるが、衆議院が解散されたときに、衆議院議員の総選挙の日から30日以内に召集されるのは、臨時会である。
- エ. 両議院の議員は、院外における現行犯罪の場合又は議員の所属する議院の許諾のある場合でなければ、国会の会期中逮捕されない。
- オ. 法律案は、衆議院の優越が認められる場合及び住民投票による住民の同意が必要とされる地方特別法の場合を除き、両議院で可決したとき法律となる。

1. ア、ウ
2. ア、オ
3. イ、エ
4. イ、オ
5. エ、オ

参考. 例題(2024年国家総合職 経済区分No.1(経済理論) 正解2)

【No. 1】 ある消費者は、一定の所得の下、効用が最大となるように X 財と Y 財の消費量を決める。この消費者の効用関数は以下のように与えられる。

$$u = xy$$

(u : 効用水準、 x : X 財の消費量、 y : Y 財の消費量)

当初、この消費者の所得は 60 であり、 X 財の価格は 5、 Y 財の価格は 10 であった。

いま、 X 財の価格は変化せず、 Y 財の価格が 40 に上昇したとする。このとき、この消費者が Y 財の価格上昇前と同じ効用水準を達成するために必要な所得の増加分として最も妥当なのはどれか。

1. 30
2. 60
3. 90
4. 120
5. 240

参考. 例題(2024年国家総合職 政治・国際・人文区分No.1(政治学) 正解3)

【No. 1】 有権者XとYは、以下の条件①～④に従って、小選挙区では候補者に、比例代表では政党に、それぞれ1票を投票するものとする。

条件

- ① 有権者Xの政党に対する選好の順位は、A党、B党、C党の順である。
- ② 有権者Yの政党に対する選好の順位は、C党、B党、A党の順である。
- ③ 有権者Xと有権者Yは、政党に対する選好に基づいて、政党に所属する候補者ないし政党に投票する。
- ④ 全ての小選挙区と比例代表のいずれにおいても、A党とB党が二大有力政党である。

この場合における有権者の投票行動に関する次の記述のうち、最も妥当なのはどれか。

- 1. 小選挙区において、有権者Xは自らの票が死票となる可能性を避けるならば、戦略投票を行わず、C党の候補者に投票する。
- 2. 比例代表において、有権者Xは自らの票が死票となる可能性を考慮しないならば、戦略投票を行い、B党に投票する。
- 3. 小選挙区において、有権者Yは自らの票が死票となる可能性を避けるならば、戦略投票を行い、B党の候補者に投票する。
- 4. 比例代表において、有権者Yは自らの票が死票となる可能性を避けるならば、戦略投票を行わず、A党に投票する。
- 5. 小選挙区と比例代表のいずれにおいても、有権者Xは自らの票が死票となる可能性を考慮しないならば、戦略投票を行い、棄権する。

3. 春試験対策 政策論文 最近6年間の出題

	テーマ	資料
2024年	我が国における少子化の傾向に対して、行政は、どのような長期的なビジョンの上にかなる役割を果たすべきか	①結婚や出生の自由 ②希望する子ども出生数の達成度(英文) ③少子化の根本原因と中流意識
2023年	行政官として国民との信頼関係を築きながら情報提供を求めるために必要なことは何か	①監視と信頼(英文) ②情報社会における監視の許容度に関する分析 ③日本型システムの行方
2022年	人類が抱える食料問題	①クリーンミート 培養肉 ②国連食糧システムサミット(英文) ③食料供給の不確実性
2021年	男女共同参画	①女性に関するOECDの分析(英文) ②立法過程における女性問題 ③ダイバーシティの概念
2020年	デジタル社会	①EUのデータ保護の規則(英文) ②デジタル経済の特徴 ③個人情報保護の課題
2019年	組織の自律性とコンプライアンス	①法令遵守の自己目的化 ②研究倫理 ③責任投資原則(英文)

4. 春試験対策 人事院面接

コンピテンシー面接(行動分析面接)を取り入れている。
面接カードに従って上から順番に質問される。教養区分の人事院面接も同じ。

[これまでに取り組んだ活動や体験] 達成感があったと感じたり、力を入れたりした経験について、どのような状況で(いつ頃、どこで、誰と等)、どのようなことをしたか、簡潔に記入してください。

- ①学業や職務において
- ②社会的活動や学生生活において
- ③日常生活その他(資格、特技、趣味、社会事情など関心のあること等)において

[志望動機] これまでの短所や自分の長所などを踏まえ、国家公務員としてどのような貢献ができるか、具体的に記入してください。

5. TACコンテンツを使った学習スケジュール

26年春試験受験のみの場合

	法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分(コースA)
メイン科目	<p><1年目(2024年)> 憲法、民法、行政法と数的処理について2025年1～2月までにインプットを終わらせる。</p> <p><2年目(2025年)> 講義日程表に沿って学習を進める。</p>	<p><1年目(2024年)> 経済理論, 財政学・経済政策, 統計学・計量経済学, 数的処理について2025年1～2月までにインプットを終わらせる。</p> <p><2年目(2025年)> 講義日程表に沿って学習を進める。</p>	<p><1年目(2024年)> 憲法・政治学・国際関係・数的処理について2025年1～2月までにインプットを終わらせる。</p> <p><2年目(2025年)> 講義日程表に沿って学習を進める。</p>
サブ科目	<p>メイン科目以外は、生講義あるいはWeb講義配信スケジュールに合わせて講義を視聴しインプットしていく。問題演習は冬休みまででOK。</p>	<p>メイン科目以外は、生講義あるいはWeb講義配信スケジュールに合わせて講義を視聴しインプットしていく。問題演習は冬休みまででOK。</p>	<p>メイン科目以外は、生講義あるいはWeb講義配信スケジュールに合わせて講義を視聴しインプットしていく。問題演習は冬休みまででOK。</p>

25年実施秋試験、26年春試験受験の場合

	法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分(コースA)
メイン科目	<p>25年9月までに、 数的処理 ⇒ しっかりと(秋試験対策) 専門科目⇒1年目は全体像をつかむだけでもOK</p>	<p>25年9月までに、 数的処理 ⇒ しっかりと(秋試験対策) 専門科目⇒1年目は全体像をつかむだけでもOK</p>	<p>25年9月までに、 数的処理 ⇒ しっかりと(秋試験対策) 専門科目⇒1年目は全体像をつかむだけでもOK</p>

※しっかりと=講義の受講+復習+理解で問題集を解く。

6.秋試験対策

①基礎能力 I (2023年)

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(内容合致)	13	判断推理	位置関係
2	文章理解	現代文(内容合致)	14	判断推理	操作手順
3	文章理解	現代文(空欄補充)	15	空間把握	平面パズル
4	文章理解	英文(内容合致)	16	空間把握	立体図形
5	文章理解	英文(内容合致)	17	数的推理	重複組合せ
6	文章理解	英文(内容合致)	18	数的推理	年齢算
7	文章理解	英文(内容合致)	19	数的推理	速さ
8	文章理解	英文(文章整序)	20	数的推理	三平方の定理
9	判断推理	発言	21	判断推理	数量推理
10	判断推理	順序	22	判断推理	操作手順
11	判断推理	平面パズル	23	資料解釈	相関図
12	判断推理	操作手順	24	資料解釈	実数

6.秋試験対策

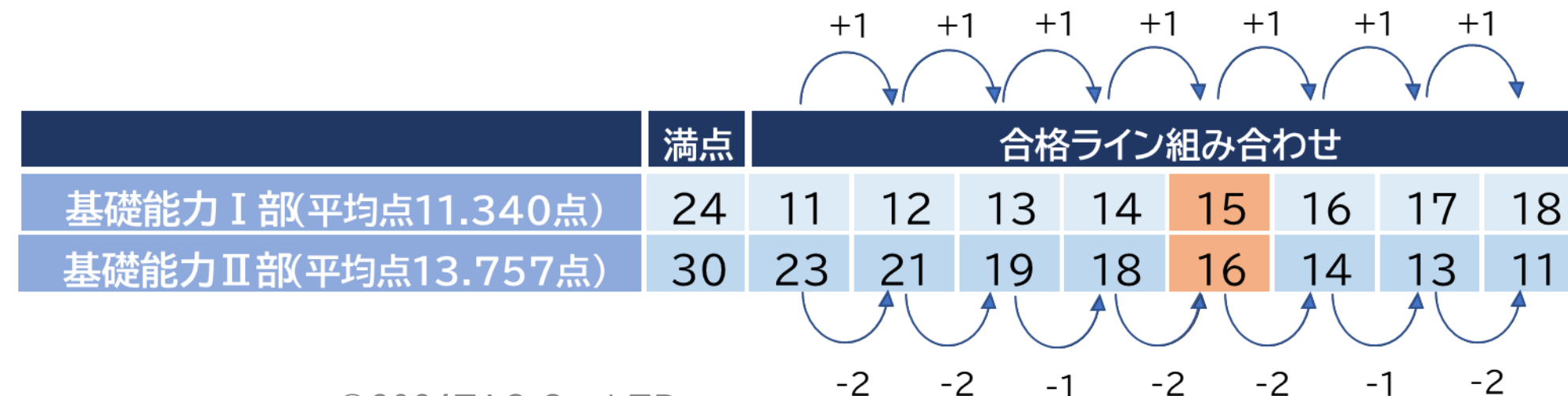
②基礎能力II(2023年)

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
1	時事	我が国の電力や環境問題	16	日本史	我が国の文化の歴史
2	時事	我が国の社会を取り巻く状況	17	日本史	鎌倉時代から室町時代まで
3	時事	ロシアによるウクライナ侵攻を含む国際情勢等	18	世界史	冷戦前後のヨーロッパ諸国
4	数学	最大・最小	19	世界史	19世紀以降の世界の諸地域における民族運動等
5	数学	数列	20	地理	世界の農業
6	物理	重力	21	地理	都市・居住問題
7	物理	波	22	法学	日本国憲法が保障する自由権
8	化学	化学物質	23	法学	内閣と行政
9	化学	酸と塩基	24	政治	我が国の戦後政治史
10	生物	免疫	25	政治	政治体制・経済体制等
11	生物	細胞や遺伝子	26	経済	国内総生産(GDP)
12	地学	火山	27	経済	我が国の中小企業や農業等
13	思想	宗教や宗派	28	経済	金融
14	思想	我が国の思想家	29	思想	西洋近代思想
15	芸術	俳諧	30	社会	高度情報社会

6. 秋試験対策

③(参考)2023年教養区分 1次試験 基礎能力試験

科目名	基礎能力試験 I 部						基礎能力試験 II 部												
	文章理解		数的処理				自然科学					人文科学				社会科学			時事
	現代文	英文	判断推理	空間把握	数の推理	資料解釈	数学	物理	化学	生物	地学	世界史	日本史	地理	思想芸術	法律	経済	政治社会	
出題数	8		16				9					9				9			3
内訳	3	5	6	2	6	2	2	2	2	2	1	2	2	2	3	2	3	4	3
合格目標点	7		8				4					5~6				5~6			2



7. 秋試験(教養区分試験) 合格ライン

	1次試験			2次試験		
	基礎能力試験		総合論文	政策課題討議	企画提案	人物試験
	I部	II部				
内 容	前スライド参照		I 政策企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に関するもの II 具体的な政策課題に関するもの	課題に対するプレゼンテーション力やコミュニケーション力などについての試験	ある課題について政策概要説明紙(プレゼンテーションシート)を作成(1時間30分)、これについてのプレゼンテーションおよび質疑応答を行う	春試験と同じ面接試験
配 点	5/28		8/28	4/28	5/28	6/28
合格ライン	前スライド参照		12点/20点	C評価 =平均的評価	6点/12点	C評価 =平均的評価
備 考	※1次試験の合否は基礎能力試験の得点のみで判定する。		※平均点12.126点 ※1次試験で行われるが、採点は2次試験実施後に行われる。	※A~Eの5段階評価	※平均点5.986点	※A~Eの5段階評価

※各試験の合格ラインに加えて、2次試験においてどれかの試験で1つ上の評価を得れば合格できる。

参考. 例題(2023年教養区分試験 基礎能力 I No.10 正解 4)

【No. 10】 A～Eの5人は、全員、帽子と手袋を着用して、あるパーティー会場に1人ずつ順番に入場した。この5人について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、この5人が着用していた帽子と手袋はどちらも単色であった。また、この5人以外の人物については考えないものとする。

- 最初に会場に入場したのは青色の手袋を着用したAで、4番目に入場したのは黄色の帽子と赤色の手袋を着用した者だった。
 - 帽子と手袋の色が同じ者が入場し、その直後にBが入場した。
 - Cよりも後に入場した者の中に、黒色の帽子と灰色の手袋を着用した者がいた。
 - Dの帽子の色は赤色であったが、手袋の色は赤色ではなかった。
 - Eと帽子の色が同じ者は1人のみおり、Eと手袋の色が同じ者は2人のみいた。
1. Aと帽子の色が同じ者と、Aと手袋の色が同じ者が、それぞれ1人のみいた。
 2. Bは、2番目に入場し、帽子の色は黄色であった。
 3. Cは、3番目に入場し、手袋の色は青色であった。
 4. Dの手袋の色は灰色で、Dの直後にCが入場した。
 5. Eの帽子の色は黒色で、Eの直後にBが入場した。

参考. 例題(2023年教養区分試験 基礎能力Ⅱ No.30 正解 5)

【No. 30】 高度情報社会に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. Society5.0は、いつでも、誰でも、どこにいても、様々な情報を受信、発信することができる社会と定義され、工業社会に続く情報社会として提唱されている。Society5.0においては、中央管理者を置いてデータを集約するweb3.0が推進されており、これによって一般の利用者が様々な情報を受信、発信することができる社会の構築が進められている。
2. 情報通信技術の利用における先進国と発展途上国との格差をリープフロッグと呼ぶのに対し、国内における年齢や地域、所得等の違いによる個人間での格差をデジタルデバイドと呼ぶ。デジタルデバイドを解消するための施策の一つとして、高齢者世帯にタブレット端末を配布し、高齢者の安否確認や在宅医療支援等を行うPOSシステムがある。
3. 情報リテラシーとは、情報の取扱いに関して、組織の方針や行動指針がまとめられたものであり、情報の機密性(Confidentiality)、完全性(Integrity)、可用性(Availability)を維持するために規定される。情報化の進展に伴い情報リテラシーの重要性は高まっており、組織の情報リテラシーの国際的な規格がIEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)によって標準化されている。
4. 情報操作とは、SNS等のプラットフォームサービスにおいて、パーソナライズされた自分の好み以外の情報が自動的にはじかれてしまうといった技術的な特性をいう。また、一般の利用者によって発信や拡散が行われた偽情報を含むウェブサイトをダークウェブといい、これらがインターネット上において偽情報を顕在化させる一因となっている。
5. 警察庁によると、我が国のサイバー犯罪の検挙件数は平成15年以降増加傾向にあり、令和3年には、ランサムウェアによる被害が拡大したことが確認されている。ランサムウェアとは、感染すると端末等に保存されているデータを暗号化して使用できない状態にした上で、そのデータを復号する対価として金銭等を要求する不正プログラムをいう。

参考. 教養区分試験 総合論文Ⅰ、Ⅱ 例題(2023年本試験問題)

総合論文Ⅰ

政策の形成に当たっては、多様な関係者に対して、政策の内容、そのねらい、期待される効果などを説明することが必要になる。以下の資料は、「説明」とはいかなることかについて述べたものである。資料1～3のそれぞれの「説明」の仕方を簡潔にまとめた上で、政策の形成に際して、どのような関係者に、どのようなことを「説明」する場合に、それぞれの「説明」の仕方が有効だと考えられるか、あなたの考えを論じなさい。

(問題とは別に資料が3つ。資料1は英文, 資料2と資料3は日本文)

総合論文Ⅱ

我が国の文化財保護について、その意義を以下の資料の内容も踏まえつつ明らかにしなさい。また、文化財保護に係る課題を複数挙げた上で、それら課題への対応策を具体的に論じなさい。

(問題とは別に資料として「文化財保護法」第1条～第4条まで掲載)

8. 秋試験(教養区分試験) 2次試験科目学習法

総合論文

政策論文講義で学習
↓
答練(予想問題)で演習
↓
添削をもとにやり直す
(添削は何度でもOK!)

政策課題討議

総合論文ワークショップで
グループワーク
↓
模擬政策課題討議

※ベテラン講師、元官僚講師
による個別指導

企画提案

指定の白書をもとにした予想問題
↓
模擬企画提案

※ベテラン講師、元官僚講師
による個別指導

人物試験

個別カウンセリング
↓
面接カード作成・添削
↓
模擬面接

※ベテラン講師、元官僚講師
による個別指導



官庁訪問

<開始>

最終合格発表日（2024年は5/28(火)）後の6/12(水)午前8:30から

<期間>

第1・第2クール（6日間）⇒ 同一省庁への訪問は3日に1回（訪問日の翌日・翌々日は訪問不可）

第3クール（2日間）⇒ 同一省庁への訪問は2日に1回（翌日の訪問不可）

第4クール（1日間）

月日	6/12(水)	6/13(木)	6/14(金)	6/17(月)	6/18(火)	6/19(水)	6/20(木)	6/21(金)	6/24(月)
	第1クール			第2クール			第3クール		第4クール
A	外務	×	×	外務	×	×	外務	×	外務
B	×	防衛	×	×	防衛	×	×	防衛	×
C	×	×	経産	×	×	経産	×	×	×

※6/22（木）17:00以降に内々定解禁 ⇔ 事実上の内々定はそれ以前に暗示されてはいる

<何をするか>

原課（具体的な政策を作るところ）、人事課を含め様々な人と面接（面談）をして、その省庁のカラーに合っているか判断される。この官庁訪問をクリアしないと就職できない。

➤官庁訪問の倍率は、2.5倍程度

選べる受講メディア

教室+Web講座・ビデオブース+Web講座・Web通信講座と自分の学習スタイルに合わせた受講が可能です。

状況に合わせた
ハイブリット型学習で
効率UP! 安心度UP!

通って学ぶ 通学メディア



教室+Web講座

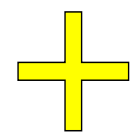
- ✓疑問点は講師に即質問! 即解決!
- ✓モチベーションの維持がしやすい!
- ✓ビデオブースは何回でも無料視聴可能!



ビデオブース+Web講座

- ✓ビデオブース予約システムでカンタン予約!
- ✓教室講座と変わらない安心のフォロー制度

通学メディア
で受講



Web講座

自宅や外出先で学ぶ 通信メディア



Web通信講座

- ✓インターネット環境さえあれば、あらゆる端末に対応!
- ✓何度でも受講できるので、復習にも◎



TAC・Wセミナーのウリを3つ！

- ① 確かな実績を出しています
- ② 情報の蓄積がたくさんあります
- ③ 講師が内々定まで丁寧に指導します

■合格実績





2023年度

内定先 19省庁! 多数の省庁に内定!!



外務省	15名
経済産業省	4名
文部科学省	5名
法務省	3名
国税庁	1名

財務省	2名
防衛省	4名
農林水産省	6名
内閣府	4名
会計検査院	2名

警察庁	2名
厚生労働省	6名
金融庁	3名
出入国在留管理庁	1名
デジタル庁	2名

総務省	8名
国土交通省	4名
環境省	3名
公安調査庁	1名

早わかり！TAC・Wセミナーの活用法

スタートアップ講義

各講義

マイページの
「講座からのお知らせ」
新宿・早稲田校の掲示板で
最新情報をチェック！

学習内容などの質問
があるとき

講師への質問

対面授業の
前後に聞こう

質問メール
で聞こう

講師に相談があるとき

カウンセリング
質問コーナー

亀津講師
法律系

山口講師
政治系
政策論文

溝江講師
経済系

私たちが内々定まで丁寧に指導します

個々の学力や状況に合わせた個別指導

担任講師制度

国家総合職担任

公共政策・
2次対策 担当

みぞえ まさる
溝江 勝 講師



国家総合職担任

政策論文等 担当

やまぐち いっき
山口 輝 講師



受講生をサポートする身近な存在 [HPでチェック▶](#)



内定者アドバイザー



■ 担任ホームルーム (Web配信)

■ 個別学習カウンセリング (校舎&オンライン)

■ 面接アドバイス&カード添削

など

■ 内定者ホームルーム

■ 内定者アドバイザー
オンラインカウンセリング

など

TACからのご案内

① 公務員講座のコースや受講に関するご相談は

TAC・Wセミナー公務員講座

 **0120-555-962** (受付時間/土日祝を除く 12:00~17:00)

② オンラインで個別相談をしたいという方は

こちらからご予約を▶▶▶



③ 各種資料のご請求・お問い合わせは

TACカスタマーセンター

 **0120-509-117** (受付時間/平日・土日祝 10:00~17:00)

X(Twitter)フォロー、YouTubeチャンネル登録お願いします！

 **X(旧Twitter)**
@TAC_kokugai



受験に役立つ時事やインターンシップ、業務説明会の情報を中心に投稿。さまざま省庁の情報をタイムリーにお届け。

 **YouTube**
@tac7973



TAC公務員講座

@tac7973 チャンネル登録者数 1210人 281本の動画

公務員になりたい人、ちょっとでも興味のある人、集まれ～！

国家総合職、外務省専門職をはじめ公務員試験に関する動画、ライブ配信を行っています。